

第22回 日本てんかん学会近畿地方会

プログラム・抄録集

【日 時】 2026年7月12日（日）

【開催形態】 現地（神戸臨床研究情報センター（TRI） 第1研修室）と
Live配信（WEB開催）のハイブリッド開催

【会 長】 丸山 あずさ（兵庫県立こども病院 神経内科）

第22回日本てんかん学会近畿地方会プログラム

【日 時】 2026年7月12日（日）

*近 畿 地 方 会 9時55分開始
*総 会 10時00分～10時20分
*ランチョンセミナー 11時50分～12時50分
*スイーツセミナー 13時40分～14時40分
*特 別 講 演 14時50分～15時50分

【開催形態】 現地（神戸臨床研究情報センター（TRI） 第1研修室）と
Live配信（WEB開催）のハイブリッド開催

【会 長】 丸山 あずさ（兵庫県立こども病院 神経内科）

【ランチョン「てんかんでみられる精神症状」

セミナー】 西田 拓司（国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター）

共催：ユーシービージャパン株式会社

【スイーツ「てんかん重積状態に対する病院前治療の新しい選択肢について
セミナー】 -スピジア点鼻液の使用経験者の声を含めて-」

岡崎 伸（大阪市立総合医療センター 小児脳神経・言語療法内科）

共催：ヴィアトリス製薬合同会社

【特別講演】「発達性てんかん性脳症の診断と治療」

岡西 徹（鳥取大学医学部脳神経医科学講座脳神経小児科学分野）

次回予告

第23回日本てんかん学会近畿地方会

日 時：2027年7月11日（日）

会 場：東大寺総合文化センター 小ホール

開催形式：現地（東大寺総合文化センター 小ホール）と
WEB（ZoomによるLive配信）のハイブリッド
開催 ※予定

会 長：田村 健太郎

（国立病院機構奈良医療センター
脳神経外科／てんかんセンター）

参加者の皆様へ

参加登録

- 1) 今回は、現地（神戸臨床研究情報センター（TRI） 第1研修室）とLive配信（WEB開催）のハイブリッド開催となっております。現地受付はございませんので、いずれの参加者も事前に参加登録をしていただく必要がございます。

日本てんかん学会近畿地方会のホームページより、事前参加登録フォームにログインのうえ、お手続きください。https://plaza.umin.ac.jp/~krbjcs/academic_meeting.html

- 2) 参加費（クレジットカード、銀行振り込みに対応）

正会員（地方会）：	3,000円
非会員・一般：	4,000円
非会員・研修医：	2,000円
非会員・メディカルスタッフ：	3,000円

※参加費について、会員は不課税、非会員は課税となります。

※銀行振り込みの場合、振込口座は参加登録受付メールに記載しております。申込日から10日以内をめどに金融機関でお支払いください。

- 3) 抄録集

プログラム抄録集はPDF版での発刊となります。（会員のみ会員専用ページから閲覧可能予定）

印刷版をご希望の方は、会員・非会員にかかわらず、事前参加登録の際にご購入ください。

正会員（地方会）	1,000円
非会員	2,000円

開催日の5日前以降にご購入いただいた場合は、お手元に届くのが、開催後となる可能性がございますことご了承ください。

- 4) 単位

ご入金を確認でき、単位認定条件を満たした場合のみ、単位の取得が可能となります。

・日本てんかん学会てんかん専門医資格更新単位：

研究発表・講演（筆頭演者）20単位、参加者10単位（近畿地方会参加者）

※同一学術集会における発表単位と参加単位は合算しない。

参加証が7月13日（月）より印刷可能となります。マイページよりログインのうえ、8月31日（月）までに印刷して保管ください。

- ・日本小児神経学会 新専門医制度 iii 小児神経領域講習

※現地・Live 配信ともに、取得可能

取得単位数は、日本小児神経学会ホームページにてご確認ください。

※セッション途中で入退場された場合、単位は認定されませんのでご注意ください。

※受講証の再交付はいたしかねますので、大切に保管してください。

受講証の発行について

7月13日（月）ダウンロード可能となります。マイページよりログインのうえ、

8月31日（月）までに印刷して保管ください。

<現地の場合>

①現地来場時にQRコードにて受付を行ってください。

②特別講演終了後、受付にて再度QRコードのご提示をお願いします。

※後日の受付はできかねますのでご注意ください。

<WEBの場合>

①セッションをすべて聴講したログが確認できた場合のみ、単位が認定されます。

5) 現地参加される場合の注意事項

①現地へご来場の方は、受付にてご自身のQRコードを掲示していただく必要がございますので、印刷したものを持参もしくはスマートフォン等で表示が必要となります。

※スマートフォンの場合、スクリーンショット等でも可能となります。

②発表内容を録音、写真およびビデオ等で撮影することは一切禁止させていただきます。

6) WEB 参加について

・事前参加登録受付メールに記載されておりますURLよりマイページへログインしてください。

※メールが届いていない場合は、学会事務局へご連絡ください。

・マイページ内にWEB視聴用マニュアルを掲載しておりますので、当日までに必ず、お目通しください。

・Zoomへの入室は、各セッション開始10分前より入室可能となります。

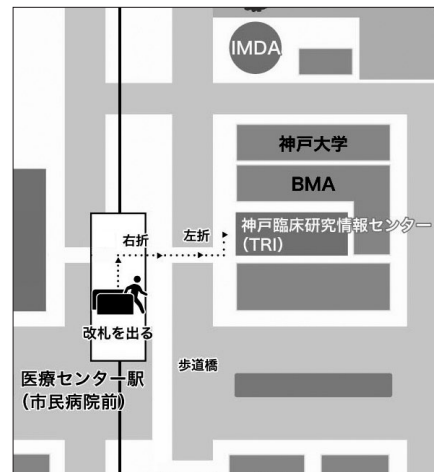
※セッションの遅れなどにより、入室可能時間が遅れる場合がございます。

交通案内

神戸臨床研究情報センター（TRI） 第1研修室

〒650-0047

神戸市中央区港島南町6丁目7番6



- 電車でお越しになる場合
ポートライナー医療センター駅（市民病院前）下車 徒歩3分
改札口を出て右折、正面の建物
- 駐車場はありません。車でのご来館はご遠慮ください。

座長・演者マニュアル

1. 座長の皆様へ

1) 受付方法と時間について

- ①当該セッションの30分前までに来場受付をお済ませください。
- ②セッション開始15分前までに、会場右手前方の次座長席にご着席ください。
- ③セッションの進行については座長に一任いたします。遅延等が出た場合、ご協力をお願いいたします。

2) 発表質疑応答前のアナウンスについて

①セッション開始時

「ただいまより〇〇（セッション名）を開始いたします。」

②質疑応答開始時

「今から質問をお受けします。会場の方はマイクの前に、WEBの方はリアクションボタンをクリックしてください。発言者を指名いたします。」

※チャットでのご質問は読み上げをお願いします。

2. 演者の皆様へ

1) スライドの作成について

- ①使用するアプリケーションは、Microsoft PowerPoint のみとなります。
- ②スライドサイズは16：9での作成をお勧めいたします。
- ③大容量のビデオ動画はお控えください。

※WEB参加者のネット環境および、ネット配信サーバーの回線状況により著しく回線が遅くなり表示されないケースがございますため、ご協力ください。

- ④発表者ツールでのご発表はできません。必ず原稿はコピーをお持ちください。
- ⑤フォントは文字化けを防ぐため下記フォントに限定します。

日本語…MS ゴシック、MS Pゴシック、MS 明朝、MS P明朝

英 語…Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman

- ⑥プレゼンテーションに他のデータ（静止画・グラフ等）をリンクさせている場合は必ず「図」として挿入してください。

※元のデータからリンクすることは、トラブルの原因となりますので避けてください。

- ⑦事前に必ず作成に使用されましたパソコン以外でのチェックを行ってください。
- ⑧個人情報保護の観点から、日本てんかん学会の『患者プライバシー保護に関する指針』を遵守し、本地方会で発表する内容には患者さんやその他の関係者を特定できるような情報を表示しないようお願いいたしております。

2) 当日受付と時間について

- ①当該セッションの30分前までに来場受付をお済ませのうえ、PC受付に発表データをUSBにてご提出ください。
- ②発表時間について
発表7分、質疑3分です。発表時間を厳守してください。
発表開始後6分でベルが1回、7分で2回、質疑終了後3回鳴ります。
- ③ご自身の発表15分前までに会場左手前方の次演者席にお越しください。

※現地では、以下の内容のパソコンにてお送りいただいたデータをご自身で操作していただきます。

なお、パソコンの持ち込みはできかねます。

発表用のパソコン：Windows

アプリケーションソフト：Windows MS PowerPoint

開会あいさつ

◆会 長 丸山 あずさ

9:55～

総 会

◆議 長 貴島 晴彦

10:00～10:20

小児

10:20～11:00

◆座 長 石田 悠介（兵庫県立こども病院 神経内科）

1. 乳児早期にGLUT1欠損症と診断しケトン食療法を導入した一例
○中野 知貴¹⁾、國澤 久路¹⁾、末宗 和樹¹⁾、伊藤 立人¹⁾、富岡 和美¹⁾、石田 悠介¹⁾、森貞 直哉²⁾、丸山 あずさ¹⁾
1. 兵庫県立こども病院 神経内科
2. 兵庫県立こども病院 臨床遺伝科
2. 発作時脳波検査をこころみた水無脳症の乳児例
○豊嶋 大作、三浦 崇徳、藤村 順也、松本 和徳、西山 敦史、森沢 猛
加古川中央市民病院 小児科
3. 臭素疹を許容しているSCN1A遺伝子バリエントを伴う早期乳児発達性てんかん性脳症の1例
○上田 拓耶、伊藤 立人、大多尾 早紀、相馬 健人、老川 静香、山口 宏、西山 将広
神戸大学大学院医学系研究科 小児科
4. 睡眠障害として治療されていた睡眠関連運動亢進てんかんの1例
○瀨本 麻希、竹内 彩華、山川 康平、福岡 正隆、温井 めぐみ、井上 岳司、九鬼 一郎、岡崎 伸
大阪市立総合医療センター 小児脳神経・言語療法内科

成人

11:00～11:40

◆座 長 尾谷 真弓（神戸大学大学院医学系研究科 内科学講座 脳神経内科学分野）

5. レベチラセタムからブライビアクトに変更し精神症状が改善した4症例の検討
○中野 美佐、佐木山 裕史、細川 明子、藪本 大紀、北川 一夫
市立吹田市民病院 脳神経内科
6. 高齢で初発のミオクローニーてんかん重積状態を繰り返した良性成人型家族性ミオクローヌステんかんの1例
○島田 遥生¹⁾、吉村 元¹⁾、春名 孝太郎^{1,2)}、大田 潤之介¹⁾、奥田 健太¹⁾、近藤 圭一郎¹⁾、山田 岳史¹⁾、槌田 健太¹⁾、前田 達也¹⁾、前田 周吾¹⁾、太田 和馬¹⁾、野村 倫子¹⁾、前川 嵩太¹⁾、石井 淳子¹⁾、尾原 信行¹⁾、幸原 伸夫¹⁾、川本 未知¹⁾
1. 神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経内科
2. 東京都健康長寿医療センター 脳神経内科

7. 頭蓋内多発嚢胞の減圧が発作抑制に有効であった孔脳症に伴う小児難治性てんかんの1例
 ○藤本 陽介^{1,4)}、上田 拓耶^{2,4)}、山口 宏^{2,4)}、藤田 祐一¹⁾、池内 佑介¹⁾、橋口 充^{1,4)}、
 岩橋 洋文¹⁾、木村 正夢嶺^{3,4)}、橋本 黎^{3,4)}、甲田 一馬^{3,4)}、芦崎 太一郎^{3,4)}、
 松本 明香^{3,4)}、的場 健人^{3,4)}、尾谷 真弓^{3,4)}、西山 将広^{2,4)}、河村 淳史⁵⁾、
 篠山 隆司^{1,4)}
1. 神戸大学医学部附属病院 脳神経外科
 2. 神戸大学医学部附属病院 小児科
 3. 神戸大学医学部附属病院 脳神経内科
 4. 神戸大学医学部附属病院 てんかんセンター
 5. 兵庫県立こども病院 脳神経外科
8. 意識保持下に片側強直間代発作を呈し、脳波/MRI/MEGの整合性から焦点を同定し得た補足運動野発作の一例
 ○服部 雄二¹⁾、武山 博文¹⁾、高木 廣平¹⁾、立田 直久¹⁾、夏原 聡¹⁾、河村 祐貴¹⁾、
 池田 昭夫²⁾、松本 理器¹⁾
1. 京都大学大学院医学研究科 脳神経内科・臨床神経学
 2. 京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座

休憩

11:40 ~ 11:50

ランチョンセミナー

11:50 ~ 12:50

◆座長 吉村 元 (神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経内科)

てんかんでみられる精神症状

西田 拓司

国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター

共催：ユーシービージャパン株式会社

休憩

12:50 ~ 13:00

治療診断

13:00 ~ 13:30

◆座長 西山 将広 (神戸大学大学院医学系研究科 内科系講座小児科学分野)

9. 経皮的ニコチン補充療法が効果的であった睡眠関連運動亢進てんかんの女児
 ○白石 恵¹⁾、栢木 大誓¹⁾、永田 徹¹⁾、佐々木 彩恵子¹⁾、森川 翔太郎¹⁾、金丸 ゆり¹⁾、
 塚本 理香子¹⁾、吉岡 由布¹⁾、梶本 智史¹⁾、西川 絹子¹⁾、横山 淳史¹⁾、森本 昌史²⁾、
 吉田 健司³⁾、松本 理器⁴⁾
1. 京都大学大学院医学研究科 発達小児科学
 2. 京都府立医科大学附属病院 小児科
 3. 京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座
 4. 京都大学大学院医学研究科 臨床神経学

10. 発作増悪期に行動変容を伴った島・弁蓋部てんかんの外科治療症例
○加嶋 翼¹⁾、木水 友一¹⁾、堀部 拓哉¹⁾、中島 健¹⁾、富永 康仁¹⁾、最上 友紀子¹⁾、
柳原 恵子¹⁾、クー ウイミン²⁾、押野 悟²⁾
1. 大阪母子医療センター 脳神経内科
2. 大阪大学 医学部脳神経外科
11. Lennox-Gastaut症候群の診断基準を満たさない重症心身障害者の難治てんかんに対する
fenfluramine使用の1例
○相馬 健人^{1,2)}、中田 悠²⁾、伊藤 立人^{1,2)}、大多尾 早紀¹⁾、上田 拓耶¹⁾、山口 宏¹⁾、
西村 美緒²⁾、西山 将広¹⁾
1. 神戸大学医学部附属病院 小児科
2. にこにこハウス医療福祉センター 小児科

休憩

13:30 ~ 13:40

スイーツセミナー

13:40 ~ 14:40

◆座長 貴島 晴彦 (大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学)

てんかん重積状態に対する病院前治療の新しい選択肢について
- スピジア点鼻液の使用経験者の声を含めて -

岡崎 伸

大阪市立総合医療センター 小児脳神経・言語療法内科

共催：ヴィアトリス製薬合同会社

休憩

14:40 ~ 14:50

特別講演

14:50 ~ 15:50

◆座長 丸山 あずさ (兵庫県立こども病院 神経内科)

発達性てんかん性脳症の診断と治療

岡西 徹

鳥取大学医学部脳神経医科学講座脳神経小児科学分野

閉会あいさつ

◆会長 丸山 あずさ

15:50 ~
